

- 02/22・ファーウェイ排除 トランプ氏見直し示唆 対中貿易交渉の材料か
・米軍、一部シリア駐留 トランプ氏、全面撤収撤回
- 02/23・自動車・部品追加関税ならばEU、米に報復も 対象、総額2.5兆円
- 02/24・米中、輸入拡大・為替で合意 閣僚協議を2日延長 来月にも首脳会談
・日産、米での生産拡大 高級車エンジン 新NAFTAに対応
- 02/25・米、対中関税上げ延期 トランプ氏、貿易交渉を延長
・「核実験ない限り満足」 トランプ氏、北朝鮮非核化急がず
・辺野古移設に反対7割 沖縄県民投票 知事、首相と会談へ
- 02/26・米中ひとまず「休戦」 トランプ氏、関税上げ留保 < 1 >
景気・株価へ波及警戒 産業補助金隔たり 中国、全人代前の「敗戦」回避
・ファーウェイ2～3割増 19年スマホ出荷 「5G需要を開拓」
- 02/27・米財政は「持続不可能」 FRB議長、債務拡大に警鐘
・ネット通販大手一斉調査 公取委、アマゾンや楽天 「地位乱用」の実態把握
- 02/28・米朝首脳会談（27日ハノイ）トランプ氏「非核化急がず」
・口止め料「トランプ氏指示」元側近コーエン被告議会証言
・パキスタン、インド側空爆 空爆に報復、印軍機も撃墜 印「空爆は対テロ措置」
- 03/01・米朝、非核化合意できず（28日） 完全な制裁解除、米が拒否 < 2 >
トランプ氏「核の廃棄不十分」 交渉継続には意欲「正恩氏と関係良好」
北朝鮮外相が反論「要求は制裁一部解除」
・米通商代表「米中合意後も圧力継続」 知財侵害是正へ検証協議
・米成長率2.6%に減速 10～12月 消費堅調も住宅投資減 < 3 >
米景気先行き懸念強く 企業、投資にためらい
- 03/02・トランプ氏元側近証言 異例の3日間 民主、疑惑追及に自信 < 4 >
・米債務上限再び火種 2日に復活、国債増発困難に 巨額の財政赤字懸念
- 03/03・RCEP日中印など閣僚会合 年内妥結へ仕切り直し
- 03/04・米韓、軍事演習を縮小 米朝協議継続に余地 北朝鮮「対話を継続」
・ファーウェイ副会長 カナダ政府を提訴「拘束は不当」賠償請求

<1>

| 米中の対立点はなお多い | | | |
|-------------|-----------------------------|-----------------------------|----|
| | 米国の主張 | 中国の主張 | 進捗 |
| 貿易不均衡 | 貿易赤字を問題視。輸入拡大策は評価 | 今後6年で大豆やLNGなど1兆ドル規模の輸入拡大 | ○ |
| 為替 | 「操作国」と批判。元安で制裁関税に対抗している | 競争的通貨切り下げの制限には合意 | ○ |
| 知的財産 | 米国企業の特許などを侵害 | 知財保護強化の方策提示 | △ |
| 技術移転 | 中国に参入する米国企業は技術を渡すことを強要されている | 企業は自発的に技術を渡している。強要があれば取り締まる | △ |
| 産業政策 | ハイテク産業の補助金や国有企業優遇は撤廃を | 共産党が志向する国家資本主義の根幹であり譲らない | × |
| 履行検証 | 約束破れば関税引き上げの罰則を導入 | 国家主権脅かす仕組みで不公平 | × |

<3>

| 10～12月期の米GDP速報値 | | |
|-----------------|-------------|------------|
| | 金額 (億ドル) | 増減率 (%) |
| 国内総生産 | 187,846 | 2.6 |
| 個人消費支出 | 130,442 | 2.8 |
| 民間設備投資 | 27,680 | 6.2 |
| 民間住宅投資 | 6,023 | ▲3.5 |
| 民間在庫投資 | 971 | — |
| 純輸出 | ▲9,632 | — |
| 輸出 | 25,520 | 1.6 |
| 輸入 | 35,152 | 2.7 |
| 政府支出 | 31,953 | 0.4 |
| GDPデフレーター | — | 2.0 |

(注)金額は季節調整済み、年率。2012年基準価格。増減率は前期比年率。▲はマイナス
(出所)米商務省

<2>

| トランプ米大統領の 会見骨子 |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ◦ 合意文書は用意していたが署名しないことにした ◦ 北朝鮮は寧辺の核施設解体の代わりに制裁の完全な解除を求めた ◦ 北朝鮮の非核化ビジョンは米国と異なった ◦ 金正恩委員長に非核化でさらに踏み込む準備がなかった ◦ 北朝鮮は核・ミサイル実験をしないと約束した ◦ 建設的な2日間を過ごし、金委員長とは和やかに別れた ◦ 次回の会談は未定 |
| (注)同席したポンペオ國務長官の補足を含む |

<4>

| コーエン被告の議会証言ポイント |
|---|
| ▼…2016年の大統領選 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ トランプ氏はロシアと関係の深い内部告発サイトから民主党のメールが流出すると事前に聞き「すばらしい」と評価 ・ 不動産ビジネスに有益と考え大統領選出馬。勝利は想定せず |
| ▼…不倫相手への口止め料の支払い |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ トランプ氏が自身の痕跡が残らないよう被告に肩代わりを指示 ・ コーエン被告に「小切手が届く」と告げ11回に分けて弁済 |
| ▼…ロシアビジネス |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ トランプ氏は大統領選中もモスクワのホテル事業を推進するよう被告に指示 ・ 16年1～6月に6回は事業の進捗をトランプ氏に報告 |
| ▼…トランプ氏の人格 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 「人種差別主義者」「詐欺師」と厳しく非難 ・ トランプ氏には米国を率いる意思などはない |